

地理分野と歴史分野の基礎知識を完成させ、
入試に対応する実戦的な思考力を身につけます。

5年生の社会では地理分野の学習後、歴史分野の学習が始まります。歴史分野は、中学入試で必要な範囲を5年生のうちに一通り学習します。歴史分野は先取り学習となり、子どもにとっては、耳慣れない言葉も多く出てきますが、重要ポイントが簡潔にまとめた要点と、因果関係や背景をわかりやすい言葉遣いで説明した授業映像で、無理なく歴史の流れを理解することができます。

学習例：◎歴史分野の完成と、論理的思考力の養成

●図や写真を多用し、歴史への興味と理解を深める

図や写真を使って、歴史への興味を引き出し、視覚的な理解を促します。歴史の学習では、初めて見聞きする言葉や概念が多く出てきますが、簡潔にまとめた説明と、ガイド役のキャラクターの会話によって、単元の重要なポイントを無理なく学習することができます。

要点

2 古墳の分布

先生の授業を見る



古墳の中でもとくに大きな前方後円墳は、3世紀に造られ始め、4～5世紀には各地に広がりました。このことから、大和地方にあった政権が各地に勢力をのぼし、その土地の豪族が、同じような大きな墓を造ることを許されたのだと考えられます。

- 地図中の○は、地方の豪族が大きな勢力を持っていた地域を示しているよ。
- それは、古墳が集中していた地域だね。古墳の分布を調べることで、当時の社会の様子がわかるんだね。
- 地方の古墳で出土した副葬品の種類も、大和地方のものと似ているよ。
- つまり、古墳を造った各地方の豪族が、大和地方の王を中心に連合していたことがわかるね。
- 古墳の大きさと分布、出土品などを調べることで、いろいろなことがわかるのね。

●要点の漢字練習（筆順アニメ）

中学入試では社会科の用語を漢字で書くことを求められることが多くあります。とくに歴史分野の用語は学校では習わない漢字も多くふくまれますが、筆順アニメによって正しく書けるようになります。

漢字練習 2

※ペンツールを使うときは、画面の□をタップしましょう。ペンツールを使った後に次のページに進むときは、□をタップして、ペンツールを閉じてから進みましょう。

筆順アニメーション: 大仙古墳 (Ōsaka no Kofun). The animation shows the stroke order for writing the characters. Below the animation is a toggle switch for 'お手本' (Model) which is currently set to '表示する' (Show).

練習問題

- 6 古墳の発掘調査によって、次の【 】のようなことがわかりました。A・Bをもとに、どのような結論が導き出されますか。下の空らんにあてはまる適切な文を書きなさい。
- A 大和地方には、とくに大きな古墳が多い。
- B 大和地方の古墳の出土品と、地方の古墳の出土品はよく似ている。
- 大和地方の政権は、強い権力をもっており、（ ）

●思考力を要する問題

練習問題では、知識のアウトプットの練習だけでなく、提示された条件や資料と知識を結び付け、考察する練習を行います。入試問題で頻出の資料問題の練習を積むことで、注目すべきポイントや読み取りのコツを身につけていきます。